

「二色浜におけるアマモ移植」の概要

○日 時 ①令和 8 年 3 月 21 日（土）13:00～15:00

②令和 8 年 3 月 30 日（月） 9:00～10:30

○場 所 二色浜

○参加者 ①二色学園（生徒 5 名、引率教員 3 名）、貝塚市立自然遊学館 2 名、CIFER・コア 2 名

②大阪 ECO 動物海洋専門学校（生徒 3 名、引率教員 2 名）、貝塚市立自然遊学館 1 名、
貝塚市 1 名、CIFER・コア 2 名

○概 要

「海のゆりかご」といわれているアマモの自生がみられる貝塚市の二色浜においても、地球温暖化の影響等により、生育密度等の減少が見られています。そのため、貝塚市立自然遊学館等と協力して、二色学園及び大阪 ECO 動物海洋専門学校の生徒にアマモ育成セットを配布し、発芽・育成してもらったアマモ苗を持ち寄り、二色浜に移植しました。

二色学園で育ててもらった苗 22 ポットは、干潮で潮がよく引いていたため、生徒が胴長を履いて、スコップで穴を掘って海底に移植をしました。大阪 ECO 動物海洋専門学校で育ててもらった苗 21 ポットは、生徒がボンベを背負って潜って海底に移植しました。使用したアマモの種子は、昨年 6 月に二色浜で採取した花枝を養生したものです。

生徒が、このようにアマモの育成を経験することを通じて、海の生態系への関心を深め、海をはじめとした環境を守り育てる人材となってもらうことを願っています。



3/21 アマモポットを持ち寄る



3/21 ポットに砂を補給する



3/21 ポットを海底に移植する



3/30 アマモポットを持ち寄る



3/30 ポットを移植場所に運ぶ



3/30 ポットを海底に移植する